

東京都立大学 オープンユニバーシティ飯田橋キャンパスより 10月開講講座のご案内です！！

●岡倉天心『THE BOOK OF TEA』が繋ぐ「均整の美学」から 普遍的価値Universal Valueへ

【講座コード：2631J009】

120年前、岡倉天心は「茶」の一服を通して、日本、中国、インドを貫く東洋の豊かな精神性を世界へと語りかけました。

本講義では、彼が『茶の本』に込めた「東洋の理想」をひもときます。完成された強さよりも、変化を受け入れる「不完全」を尊ぶ。その東洋独自の眼差しが、なぜ今、混迷する国際社会において「普遍的な調和」を導く光となるのか。

天心が試みたのは、単なる文化紹介ではありません。「日本」を「東洋」という大きな流れの中で捉え直し、世界と分かち合おうとした慈しみ深い国際化の原点を、共に探求します。

●第1回 「茶の本」が明かす東洋の知恵

- 第2回 「余白」と「不完全さ」の宇宙
- 第3回 一座建立の瞬間（体験学習）
- 第4回 Universal Valueとしての茶の湯

講 師：及川 京子

重要無形文化財長唄総合保持者 主宰サロン
「茶の湯礼法」講師

日 時：10月28日(水)、
11月4日(水)、11日(水)、18日(水)
14：00～15：30(全4回)

受講料：10,100円

場 所：飯田橋キャンパス（対面）

●「病は気から」の脳科学 こころとからだの精巧な関係

【講座コード：2631B001】

「病は気から」と昔からよく言われますが、あなたは信じますか？精神状態がガンの進行に関わるといわれたらどう思いますか？病気とまではいかないけれど、ストレスなどからくるからだのだるさ、体調不良を経験したことのある人は多いはずです。これは、単なる気のせいなんかではなく、こころとからだをつなぐしくみがあるからです。そのしくみを解き明かすキーとして、本講座では脳・神経科学を取り上げ、脳からみた「病は気から」のしくみについて解説します。

- 「病は気から」は本当にあるか？：ストレスと脳
- 外敵から身体を守る免疫系とホメオスタシスを制御する

自律神経系・内分泌系

- こころとからだをつなぐ脳：脳の機能と構造
- こころの神経科学：うつ病と脳

講 師：北 一郎

東京都立大学 大学教育センター 教授

日 時：10月6日(火)、13日(火)、20日(火)、27日(火)
18：00～19：30（全4回）

受講料：10,100円

場 所：オンライン

* 講座の概要については、東京都立大学オープンユニバーシティパンフレットより引用しております。（特別区協議会事業部）

※特別区職員互助組合員の方は初回のみ、必ずお電話で同組合員である旨と『組合員番号』をお申し出ください。

<問い合わせ先>

東京都立大学オープンユニバーシティ <https://www.ou.tmu.ac.jp/web>

Tel.03-3288-1050（平日 9：00～17：30）

●パンフレットを無料送付いたします。